

# 高知くらしの護身術

370

## スマートフォン

### 機能理解し契約を

(2015年10月6日掲載原稿)

スマートフォンが普及するにつれて、さまざまなトラブルが発生しています。

【事例①】長年使っていた携帯電話が故障したため、携帯電話販売店に行ったら、スマートフォンを勧められて契約した。しかし操作しにくいので、解約したい。

スマートフォンの契約の多くは、2年単位で自動更新することになっており、途中で解約すると解約料が発生することがあります。

また一般的に、スマートフォンの機器は従来の携帯電話より高額なので、分割払いでの契約が増えています。

機器の代金は、毎月の通信料と一緒に請求されるため、分割払いにしている意識が希薄になりがちなのです。が、通信契約を解約した場合も、端末代金は支払わなくてはならないことを理解しましょう。

【事例②】修理に出しても不具合が続く。

利用者の使い方が多様化しているため、不具合の原因究明が困難となり、解決を難しくしています。どのような時に、どのような不具合が起きたのかを記録しておきましょう。不具合による解約でも、解約料が発生する場合がありますので注意が必要です。

【事例③】通信制限があり、動画を見ることができない。

スマートフォンでは、大量のデータのやり取りが生じるホームページや動画を見ることができます。しかし、パケット通信量が携帯電話会社の定める一定量に達すると、通信速度が遅くなる場合があります。無線LANを利用するなど、対策が必要になります。

機能の特徴を十分に理解して、自分の利用目的に合った商品を選びましょう。また契約内容や支払い方法をよく確認し、理解した上で契約しましょう。